

ふくしまなん

Vol. 159
2024年6月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



ホームページ

つながる喜び 会場が一体に!

3月9日「阪南市ボランティア・市民活動フェスティバル」を開催しました。模擬店、ステージでの披露、体験コーナー、活動パネルの展示などへ約1,300人が来場!今年度から阪南市地域交流館との共催イベントとなっており、例年にも増して賑やかな1日となりました。



contents みんなの居場所づくりフォーラム報告 etc...



毎月第2・4土曜日の朝7時から活動が始まります。草刈り、お花の手入れなど、それぞれの得意分野で力を発揮されています。



「地域の人の憩いの場をつくらう」下荘地区福祉委員会では、茶屋川親水公園と箱作駅前ロータリーの美化清掃活動を地域のボランティアでおこなっています。うららかな春が訪れ、4月にはチューリップやラベンダーなど色とりどりの花が咲き、親子連れや高齢者などが散歩に訪れます。「地域の人に季節を感じてもらえたら嬉しいです」「自分たちもこの活動でいろんな人と交流できて楽しい」と、ボランティアのみなさん。ぜひ一度訪れてみてください。

20年以上続く、地域の美化ボランティア活動

ふくしまなん Vol.159 2024年6月

発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

〒599-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL: 072-472-3333 FAX: 072-471-7900
E-mail: h-shakyo@sbs3.so-net.ne.jp URL: http://www.hamanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社



地域のふくしを
地域で支える

地域支え合い活動協力金

令和5年度の実績報告 ご協力ありがとうございました!

合計 3,628,578円

個人 3,228,578円 法人 400,000円

みなさまからの協力金は、5割がお住いの校区(地区)の福祉活動のための貴重な財源に、あとの5割が阪南市社協による地域福祉の推進や共生社会実現のために役立てられます。

【令和5年度(3月31日現在)ご協力いただいた法人のみみなさまです!】

川嶋電機商会	株式会社ミズマタ	株式会社モバイル	高松泌尿器科	社会福祉法人 任天会	桃の木の森子ども園
草竹産業株式会社	みかげ住宅 山本正二	丹羽石油	名倉商店	青木松風庵 月化粧ファクトリー	
大進工業株式会社	株式会社川口建設	三井歯科医院	ナカイ製菓株式会社	株式会社マツモト自動車 M'zSPEED	
医療法人 泉南玉井会	三国屋クリーニング	玉井内科クリニック	泉南稲荷教会	医療法人 田中整形外科・内科	
シティホール阪南	池宮水道工業所	三澤繊維株式会社	あおば薬局駅前店	社会福祉法人 光生会大阪 ビーブルハウス阪南	
社会福祉法人 さくら	数本建具店	三羊化学株式会社	大阪螺子販売株式会社	イズミ総合システム株式会社	
大正紡績株式会社	数本石材店	尾崎工業株式会社	西鳥取漁業協同組合	社会福祉法人 三秀會 海薺	
和泉チエン株式会社	石田モーターズ	尾崎スイミングスクール	大規模し	株式会社オー・ピー・ジ阪南工場	
山吉	大鵬紡織株式会社	中井医院(中井 邦久)	ピア動物病院	株式会社アサヒ商会	
株式会社とぐち	尾崎漁業協同組合	中井医院(中井 義清)	イズフク工業株式会社	株式会社都エントナープライズ	
			オアシス阪南	株式会社都エントナープライズ	
			一般社団法人 やまなみ福祉会		

(敬称略・順不同)

令和6年度「地域支え合い活動協力金」を募集いたします

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるように…“住民主体の支え合い”が、ますます重要になっていきます。各自治会や校区(地区)福祉委員会を通じてお願いする「地域支え合い活動協力金」は、お住まいの地域で役立てられる福祉活動の財源になります。

●地域支え合い協力金は500円からです

みなさまのご協力により、居場所づくりや子育て支援、声かけ見守りなど、さまざまな地域福祉活動が実践されています。

「どこに相談したらいいか、分からない…」

ひとりで悩まないで

阪南市社協では、生活困窮者自立支援事業、アウトリーチ等機能強化事業を受託し困りごとや生きづらさの相談をお受けします。

生活の困りごとや不安…

生活困窮者自立支援事業

「働きたいのに仕事が見つからない」
「家賃や病院代が支払えない」
「借金の返済で生活がくるしい」

支援員が、生活の状況や生活する中での不安、誰にも相談できない悩み、お気持ちをお聞きます。

必要な支援や利用できる制度を使い、これからの生活について一緒に考えます。



生きづらさを感じる、外へ出づらい…

アウトリーチ等機能強化事業

「将来についてなんとなく不安を感じる」
「一歩踏み出したいけど…」

ひきこもりや8050問題など、「生きづらさ」を抱える本人や家族からの相談をお聞きます。

また、相談へ来ることができない方へ支援を届けるために定期的な訪問やメールでのやりとりなど、ひとり一人に合った方法で支援します。

直通 TEL:072-447-5301

★メールでの相談も受け付けております

メールアドレス: s-konkyu@hannanshi-shakyo.jp

くわしくは
ホームページを
ご覧ください



基本目標

市民みんなの基本的な人権を大切に する福祉のまちづくり

誰もが参加できる地域福祉の仕組みをつくること、一人ひとりの切実な声を受け止めることを活動の目標に、『ふだんのくらしのしあわせ』と安心を感じられる地域共生社会を、世代、分野を超えて住民のみなさんと共につくっていきます。

共生の地域づくり

校区(地区)福祉委員会の運営支援
福祉・介護等の学習・講座の開催 など

「制度の狭間」の課題への取組み

「お金に困っている」「引きこもりなど家族内に悩みがある」といった課題への取組み など

暮らしを「丸ごと」支える地域に

地域包括ケアの推進と深化
高齢者等の移送支援策の検討 など

みんなが担い手となれるネットワーク

農・漁業、社会福祉法人、社会教育分野、若者などと積極的に協働した活動推進 など

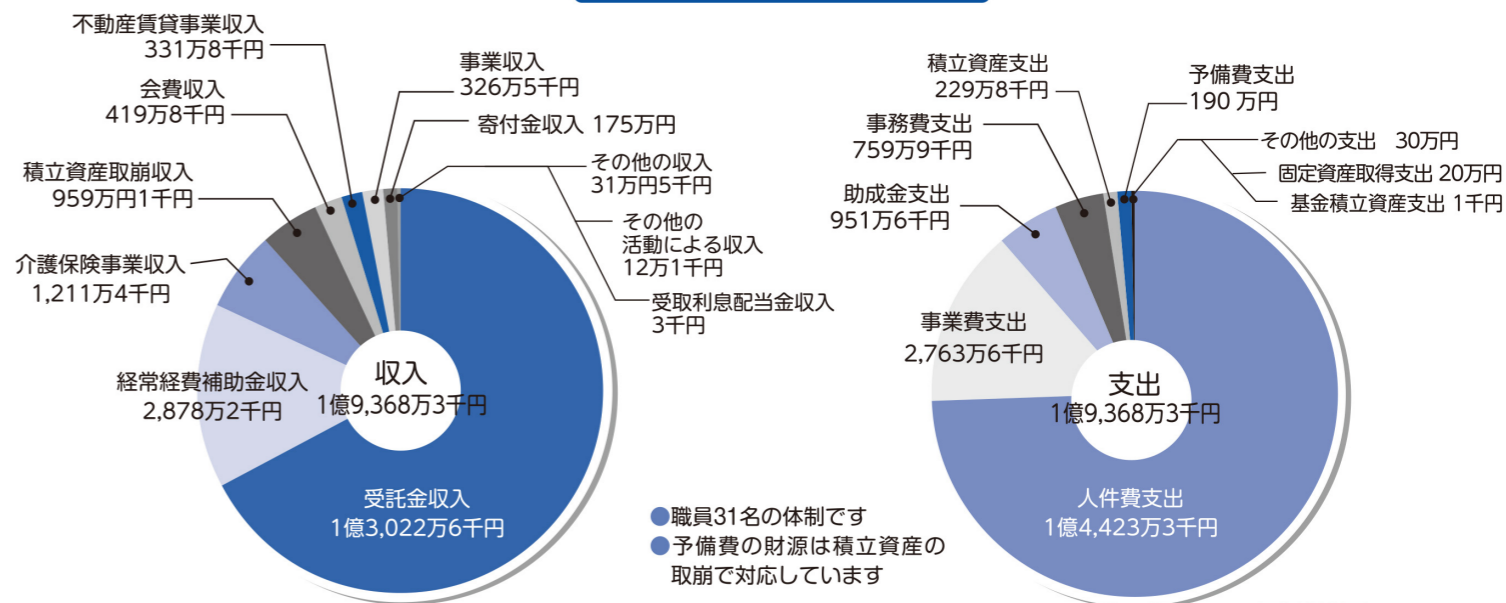
災害にも強い地域づくり

くらしの安心ダイヤル登録・地域での見守り促進 など

身近な地域での多様な場づくり

まちなかサロン・カフェの拡大・発展
子ども食堂、地域食堂のネットワークづくり

令和6年度予算



詳しくはホームページをご覧ください。または社協窓口でお問合せください。





「山中溪さくらまつり」 お寺でカフェのお手伝い

3月の終わりまで寒い時期が続きましたが、待ちこがれた春がやってきました！山中溪桜まつりの日はうららかな陽気に恵まれ、たくさんの方で大にぎわいでした。ひとあし早く桜の花が咲き揃った地福寺では、ボランティアさんによるカフェを開催。鳥取東中学校の子ども福祉委員たちがそのお手伝いをしました。

「いらっしやいませ〜」という明るい声が響く中、お客さんやボランティアさんからは「若い世代が活躍してくれるのはとても心強い」「一緒に活動できてうれしい」と、中学生たちの参加を喜ぶ声が聞かれました。

地域の居場所で活躍 子ども福祉委員



ボランティア通信 ちよっと ボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは
阪南市社協が運営する組織です。



「ボランティアフェスティバルには同窓会で集まりたいね」と話す和み会のメンバー
(写真左下が代表の崎山壽美子さん)

特技を活かして続けたボランティア 32年の輝き、感謝と共に解散

1992年に、手芸ボランティアグループとして発足した「和み会」。集まっておしゃべりしながら作ったたくさんのお手芸品を、寄付つき商品として販売し、阪南市全体のボランティア活動の推進に役立てるよう寄付していただいていた。

積極的に活動を続け、発足32年目の令和5年度末で解散を決めました。なんといっても、阪南市社協ボランティアセンターに「1番目」に登録された歴史あるボランティアグループ！さみしい気持ちと、これまで活動いただいた感謝の気持ちでいっぱいです。

「寄る年波には勝てません(笑)」と代表の崎山さん。それでも、「また社協の行事には参加したい」と心強いお言葉をいただきました。



温かみあふれる手芸品は、ボランティアフェスティバルでも大人気！

居場所づくりを考える

みんなの居場所づくりフォーラム

3月29日(金)、「みんなの居場所づくり」をテーマにフォーラムを開催。講演をはじめ活動紹介、意見交換などを行い、「居場所」に関わる人や興味ある人たちが交流しました。



52名の参加でにぎわった会場。居場所活動の実践者をはじめ、これから始めたいという地域の団体やボランティアなど、さまざまな立場の人が集まってくれました。



アクティブシニアとして活躍する、もと大阪教育大学教授の新崎先生。

誰もが住み慣れた場所で安心して暮らし続けるために、地域の福祉力、「お節介力」を高めていくことが大切…地域の支え合いについてわかりやすくお話しいただきました。

阪南市内に「居場所」が広まっています。令和5年度末で、まちなかサロン・カフェは市内各所に42か所、子ども(地域)食堂は6か所に増えています。その一方で、「自分たちの力だけでは活動に限界があり、ほかの人や団体の力を貸してもらえらう」という声もあります。

そこで、地域のボランティア、自治会といった地域団体、協力企業などさまざまな主体が協働して、子ども・大人・障がいのあるなしに関係なく、みんなにとっての居場所づくりを進められたらと「みんなの居場所づくりフォーラム」を開催しました。

講師には、ふくしと教育の実



西鳥取漁港を会場に開催する「みんなの食堂」代表、名倉やよいさんが活動を紹介。

実践研究所SOLA主宰の新崎国広先生を迎え「助け上手、助けられ上手、お節介のススメ」というテーマでお話しいただきました。また阪南市の活動紹介として「みんなの食堂より名倉やよいさんに、食堂を始める経緯や課題の乗り越え方などお話しいただきました。

後半では、参加者のみなさん同士で意見交換を行い、「自分たちもやってみたいと思った」「小さなことから始めたい」など活動の発展に積極的な声が聞かれました。ここでの出会いをきっかけに、お互いの強みを生かした形で、ますます居場所づくり活動が活発になりそうです。

阪南市のまちなか
サロン・カフェ情報は
こちら



スマホでも調べられます。画面下の方にGoogleマップが表示されるので、カフェアイコンをタップすると開催情報が表示されます。お近くのサロンにぜひお出かけください。

詳しくは阪南市社協までお問い合わせください
TEL.072-429-9882
(地域福祉グループ)

ご寄付をいただきました。善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定することも可能です。(令和6年1月1日～令和6年3月31日)

Table with 4 columns of names and donation amounts. Total amount: 895,430 (円).

【お詫びと訂正】前号(令和6年3月発行)掲載しました石橋 浩司さまの地区名に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。【誤】石田→【正】黒田

赤い羽根共同募金【令和6年能登半島地震災害義援金】へのご寄付をいただきました ※募金箱を含む (令和6年3月31日時点)
●西鳥取校区福祉委員会 50,000円
●舞地区自主防災会 100,000円
●箱の浦自治会まちづくり協議会 28,739円
●社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会 6,569円
●なごみカフェ 3,000円
●西鳥取・下荘地域包括支援センター 1,727円
●あたごプラザ協議会・舞校区福祉委員会 101,870円
令和6年能登半島地震災害義援金は、引き続き、令和6年12月27日(金)まで募集しています。阪南市社協までお問合せください。

理事会通信
これまで、第6回理事会(2月13日開催・6議案)、第7回理事会(3月12日開催・6議案)及び第4回評議員会(3月21日開催・7議案)が開催され審議の上、全ての議案が承認されました。
■規程の制定及び改正について【第6回理事会・第4回評議員会】
電子取引データの改ざん防止を図るため「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」を制定し、また、本会でのクレジットカード取引の導入に伴い、関連諸規程の改正等が行われました。
さらに、阪南市「一般職の職員の給与に関する条例」等の改正に伴い、本会の給与規程の改正が行われました。

最近、大谷選手をはじめとするスポーツ選手たちの話題と高齢者の交通事故が毎日のように報道されている。事故の原因は相変わらずブレーキとアクセルの踏み間違いによるもので、以前に比べ女性の高齢者による事故が増えているように感じる。
前に障害物がある場合は、自動でブレーキがかかる車も多いが、ハンドル操作ミスで歩道に突っ込んでくる事故は防ぎようがない。事故のニュースをみて運転免許証の返納を考えざる事があるが今直ぐに実行できない自分がある。

■第二次補正予算(案)について【第6回理事会・第4回評議員会】
「令和5年度第二次補正予算(案)について」を議題とし、事業活動による収支では6,153千円の増額補正を、施設整備等その他の活動による収支では203千円の増額補正を、その他の活動による収支では6,356千円の減額補正をそれぞれ承認されました。
■令和6年度当初予算(案)について【第7回理事会・第4回評議員会】
「令和6年度当初予算(案)について」を議題とし、収入・支出それぞれ225,733千円を計上し、承認されました。
■令和6年度事業計画(案)について【第6回理事会・第4回評議員会】
「令和6年度事業計画(案)について」を議題とし、新年度に引き続き取り組む22事業が承認されました。
損害回復額の累計は、令和6年3月末現在37,191,340円で、被害額の40.7%を回復しています。

編集後記
●23,600部を阪南市内1戸1戸に配布
掲載料金 1枠(下記広告サイズ)1回15,000円
問:阪南市社会福祉協議会 072-472-3333

想いのままに

山本水道 上下水道指定工事店
株式会社 山本水道
TEL. 072-472-3733

ほうかつだより
尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

大切な「意思決定」を チームで支援するために

地域包括支援センターには医療、福祉の専門職が配置されています。ご本人の意思を尊重すべく、ご家族、ケアマネジャーや医師など、ご本人にかかわる関係者と協力し合いながら、チームで支援できる体制を整えていくように取り組んでいます。

阪南市の地域包括支援センターでは、東園域・西園域合同で、弁護士を招いて「意思決定支援」についての勉強会を行いました。



大阪府の弁護士会に講師依頼し、数回にわたりしっかりと学びます

毎月23日は 家庭読書の日 『あかいかさ』
晴れた日に赤いかさを持って出かけた女の子。
急に雨が降り出すと、こいぬ、こねこ、にわとり、こうさぎ…
たくさんの動物たちがかさに乗って楽しいコーラスが始まります。
何匹の動物たちが集まって来たのでしょうか？
女の子のかさもよく見ると…？
雨の多いこの時期に おすすめの1冊です。
図書館 貸出予約 ベスト3
1 ブラック・ショーマンと 覚醒する女たち 東野 圭吾/著 光文社
2 風に立つ 柚月 裕子/著 中央公論新社
3 八月の御所グラウンド 万城目 学/著 文藝春秋

お餅のご寄付をいただきました
本願寺尾崎別院様より、お正月に7升のお餅を寄付いただき、市内の子ども(地域)食堂をされている5団体にお渡しさせていただきました。
尾崎別院さんは、定期的に「まちなかカフェ」に場所を提供したり、昨年は「おてら食堂」を開催するなど、居場所づくりに関心を持っていただいております。
別院さんで開催する地域の居場所「笑和(にこにこ)カフェ」境内でお花見を楽しみました

川嶋電機商会
大阪府知事 許可(般-1)第122975号
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事
TEL. (072) 472-6370
FAX. (072) 472-6382

補聴器 尾崎の「地域交流館」 毎月1回出張!
無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います
認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ
泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)